6 内装改修工事

8 床張り用合板等 G

ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　※規制対象外　・第三種　(6.5.2)

・普通合板G

施工箇所	厚さ(mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	難燃処理	防炎処理	間伐材等の適用
	※5.5 ・		※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 ・1等 針葉樹 ※C-D以上 ・	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・適用する ・適用しない	・

・構造用合板G

施工箇所	厚さ(mm)	等級	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
	※12 ・	※2級以上 ・1級		※１類 ・特類	※C-D以上 ・	・適用する ・適用しない	・適用する (　　) ・適用しない	・

・ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞG

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
	※15 ・		※13タイプ ・	※P又はM ・	

・構造用パネル

施工箇所	厚さ(mm)	等級
		・1級　・2級　・3級　・4級
		・1級　・2級　・3級　・4級

9 接着剤　(6.5.3)(6.8.2)(6.9.3)(6.11.4,5)

接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。

ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞの放散量　※ 規制対象外　・

10防腐・防蟻処理

・防腐、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材　(6.5.5)

適用部位：(　　)

・薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部位	保存処理性能区分
	・K2　・K3　・K4
	・K2　・K3　・K4
	・K2　・K3　・K4

・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部位	処理の方法
	※改修標準仕様書6.5.5(a)(ⅲ)②ｱ～ｴによる
	※改修標準仕様書6.5.5(a)(ⅲ)②ｱ～ｴによる
	※改修標準仕様書6.5.5(a)(ⅲ)②ｱ～ｴによる

・ﾎﾞｰﾄﾞ原料接着材への薬剤混入による防腐、防蟻処理

適用部位(　　)

11軽量鉄骨天井下地

特定天井　・適用する（適用箇所：※図示　・　　）　⊙適用しない

野縁等の種類　(6.6.2～4)

屋外(※25形　・19形)　屋内(※19形　・25形)

・屋外の軒天井、ピロティ天井等

工法　建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法

※適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1　・1.15　・1.3)倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法)

・適用しない

野縁受、吊りﾎﾞﾙﾄ及びｲﾝｻｰﾄの間隔　・図示　・

周辺部の端からの間隔　・図示　・

野縁の間隔　・図示　・

既存の埋込みｲﾝｻｰﾄ　・使用する　・使用しない

あと施工ｱﾝｶｰの引抜き試験　・行う(屋外の場合の方法：　　)

・行わない

・吊りﾎﾞﾙﾄの間隔が900mmを超える場合の補強方法　※図示　・

・天井のふところが1.5m以上3.0m以下の場合の場合の補強方法

※改修標準仕様書6.6.4(h)(1)(2)による　・

・天井のふところが3.0mを超える場合の補強方法　※図示

・天井下地材における耐震性を考慮した補強　補強箇所　※図示　・

補強方法　※図示　・

12軽量鉄骨壁下地

ｽﾀｯﾄﾞ、ﾗﾝﾅｰの種類　(6.7.3)(表6.7.1)

※改修標準仕様書6.7.3によるｽﾀｯﾄﾞの高さによる区分に応じた種類

・

ｽﾀｯﾄﾞの高さが5mを超える場合　※図示　・

13ビニル床シート ビニル床タイルの特殊機能

帯電防止機能　(6.8.2)

帯電防止性能評価値（JIS A 1455）1.2以上～3.2未満、

又は体積電気抵抗値（JIS A 1454）1x10^7～1x10^10Ω程度

耐動荷重

JIS A 1454による、へこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、摩擦性試験、層間はく離強度試験（発泡層のあるビニル床シートのみ）及びキャスター性試験等の試験後、異常がないこと

14ビニル床シート G　(6.8.2～3)

種類	JIS記号	施工箇所	色柄	特殊機能	厚さ(mm)
発泡層のないもの	※FS (複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ) ・		・無地 ⊙ﾏｰﾌﾞﾙ柄	・帯電防止 ・耐動荷重 ・防滑性 ・耐薬品性	※2.0 ・
発泡層のあるもの	⊙		・無地 ・柄物		

再生ﾋﾞﾆﾙ樹脂系材料の合計重量が製品の総重量比で15%以上使用されていること(PFの場合を除く)

工法　※熱溶接工法　・突付け(施工箇所：　　)

15ビニル床タイル張りG　(6.8.2)

種類の記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	特殊機能	厚さ(mm)
・FT		・無地 ・柄物	・300×300 ・450×450	・帯電防止 ・防滑性	※2.0 ・
・KT		・無地 ・	・300×300 ・450×450	・帯電防止 ・防滑性	・2.0 ・
・FOA		・無地 ・	・500×500	・帯電防止 ・防滑性	・2.0 ・

再生ﾋﾞﾆﾙ樹脂系材料の合計重量が製品の総重量比で15%以上使用されていること

16視覚障害者用床タイル　(6.8.2)

施工箇所		種類	寸法(mm)	厚さ(mm)
屋内		・塩化ﾋﾞﾆﾙ製	※300×300　・	※7.0　・
		・磁器又はせっ器質ﾀｲﾙ	※300×300　・	
		・ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製	※300×300　・	
屋外		・磁器又はせっ器質ﾀｲﾙ	・300×300　・	※30　・
		・ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製	・300×300　・	

ﾌﾞﾛｯｸﾊﾟﾀｰﾝはJIS T 9251による

17ビニル幅木

材質　・硬質　・軟質　(6.8.2)

厚さ　※1.5mm以上　・　　高さ(mm)　※60　・75　・100

18ゴム床タイル　(6.8.2)

色柄　(　　)

厚さ(mm)　・3.0　・4.5　・6.0　・9.0

寸法(mm)(　　)

19カーペット敷き

・織じゅうたん　(6.9.2)(表6.9.1)

種別	ﾊﾟｲﾙ形状	帯電性	織り方	色柄等	備考
・A種 ・B種 ・C種	・カットﾊﾟｲﾙ ・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ ・カット、ﾙｰﾌﾟ併用	・適用する ※人体帯電圧3kv以下 ・適用しない	・ｳｪﾙﾄﾝｶｰﾍﾟｯﾄ ・ﾀﾞﾌﾞﾙﾌｪｰｽｶｰﾍﾟｯﾄ ・ｱｷｽﾐﾝｽﾀｰｶｰﾍﾟｯﾄ	・無地 ・柄物 (標準品)	

下敷き材　※反毛ﾌｪﾙﾄ(JIS L 3204)の第2種2号　呼び厚さ 8mm　・

・ﾀﾌﾃｯﾄﾞｶｰﾍﾟｯﾄ　(6.9.2～3)

ﾊﾟｲﾙ形状	ﾊﾟｲﾙ長さ(mm)	工法	帯電性	備考
・カットﾊﾟｲﾙ	※5～7　・	※全面接着工法 ・ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法	・適用する ※人体帯電圧3kv以下 ・適用しない	
・ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	※4～6　・			
・ﾚﾍﾞﾙﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	※4　・			
・カット、ﾙｰﾌﾟ併用	・			

下敷き材（グリッパー工法の場合）

※反毛ﾌｪﾙﾄ(JIS L 3204)の第2種2号　呼び厚さ8mm　・

・ﾆｰﾄﾞﾙﾊﾟﾝﾁｶｰﾍﾟｯﾄ　厚さ(mm)　・　(6.9.2)

帯電性　・適用する（※人体帯電圧3kv以下　・　　）

・適用しない

備考（　　）

・ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ　(6.9.2)

ﾊﾟｲﾙ形状	種別	施工箇所	寸法(mm)	総厚さ(mm)	備考
※ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	※第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	
・カットﾊﾟｲﾙ	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	
・カット、ﾙｰﾌﾟ併用	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	

ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄの敷き方　平場　※市松敷き　・模様流し　・

階段部分　・市松敷き　※模様流し　・

見切り、押え金物の材質、形状等　※図示

20合成樹脂塗床　(6.10.2～3)

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材 弾性ｳﾚﾀﾝ樹脂系 塗床			※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床		・薄膜流し展べ工法 ・厚膜流し展べ工法 ・樹脂ﾓﾙﾀﾙ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・薄膜型塗床材			
・ｱｸﾘﾙ樹脂塗床 (JIS K 5970)			工程 塗布量 (kg/m2) ・ 表面仕上げ ・平滑　・防滑 溶剤 ・水性色・溶剤系・無溶剤系 仕上げ色 ・標準色　・

塗料のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　※規制対象外　・第三種

21フローリング張り

単層ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞG　(6.11.2～7)

種類	工法	樹種	厚さ(mm)	大きさ	仕上塗装	間伐材等の適用
・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ	・釘止め工法 (根太張り)	※なら ・	15	板幅75 板長さ500以上	・塗装品 ・無塗装品	・
	・釘止め工法 (直張り)	※なら ・	・12以上 ・	板幅75 板長さ300以上		・
	・接着工法	※なら ・	・12以上 ・	板幅75 板長さ300以上		・
・ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ	・接着工法	※なら ・	15 ・	303×303 ・	・塗装品 ・無塗装品	・
	・モルタル埋込工法	※なら ・	※15 ・	※303×303	・塗装品 ・無塗装品	・
・ﾓｻﾞｲｸﾊﾟｰｹｯﾄ	接着工法	・	・	・	・塗装品 ・無塗装品	・

天然木化粧複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞG　(6.11.2～7)

種類	工法	樹種	厚さ/大きさ(mm)	種別	防湿処理	仕上塗装	間伐材等の適用
・複合１種 ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ ・複合２種 ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	・釘止め工法 (根太張り) ・釘止め工法 (直張り)	※なら ・		・A種 ・B種 ※C種	・適用する ・適用しない	・塗装品 ・無塗装品	・
・複合３種 ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	※接着工法	※なら ・	板厚 ・8以上　・ 板幅 ・75以上 板長さ 900以上				・

ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ及び接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　※規制対象外　・第三種　(6.11.2)

接着工法の場合の緩衝材　※合成樹脂発泡シート

現場塗装　・行う（施工箇所：　　）　・行わない　(6.11.7)

※ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜｽﾆ塗り　・ｵｲﾙｽﾃｲﾝの上、ﾜｯｸｽ塗り　・生地のままﾜｯｸｽ塗り

22畳敷き

種別　(6.12.2)(表6.12.1)

・A種　・B種　・C種　・D種(畳床KT-　・Ⅰ　・Ⅱ　・Ⅲ　・K　・N)

23せっこうボード その他ボード及び合板張り　(6.13.2)(表6.13.1)

種類	JIS記号	略号	厚さ(mm)、規格等
・せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB-R	GB-R	・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)　・15(不燃)
・化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ (ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様)	GB-D	GB-D(T)	※9.5(準不燃)　・
・化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ (木目)	GB-D	GB-D(W)	※12.5(不燃)　・ 模様(※柾目　・板目)
・不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ (化粧無)	GB-NC	GB-NC	(下張用) ※9.5(不燃)　・
・不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ (化粧有)	GB-NC	GB-NC(T)	(ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様) ※9.5(不燃)　・
・ｼｰｼﾞﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB-S	GB-S	・12.5(不燃)　・
・強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	GB-F	GB-F	・12.5(不燃)　・15(不燃)
・せっこうﾗｽﾀﾎﾞｰﾄﾞ	GB-L	GB-L	※9.5(不燃)　・
・けい酸ｶﾙｼｳﾑ板	0.8FK 1.0FK	FK 化粧FK	ﾀｲﾌﾟ2(無石綿) ・6(不燃)　・8(不燃)
・けい酸ｶﾙｼｳﾑ板 (化粧有)			ﾀｲﾌﾟ2(無石綿) ・6(不燃)　・8(不燃)
・ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板	DR	DR	※ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ(※9(不燃)　・12(不燃)) ・凹凸ﾀｲﾌﾟ(※12(不燃)　・15(不燃))
・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ1号	RW-B	RW-B	・25　・
・ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ 1号32K	GW-B	GW-B	・25(ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包)　・ 固定方法：化粧ﾋﾟﾝ止め(縦横300程度)
・硬質木毛ｾﾒﾝﾄ板G	HW	HW	・15　・20　・25　・
・中質木毛ｾﾒﾝﾄ板G	MW	MW	・15　・20　・25　・
・普通木毛ｾﾒﾝﾄ板G	NW	NW	・15　・20　・25　・
・硬質木片ｾﾒﾝﾄ板G	HF	HF	・12　・15　・18　・21　・
・普通木片ｾﾒﾝﾄ板G	NF	NF	・30　・
・天然木化粧合板G			樹種名　(・　　) 接着程度　(・1類　・2類) 厚さ(mm)　(・　　) ・防虫処理　・難燃処理　・防炎処理
・特殊加工化粧合板G			化粧加工の方法 (・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ　・ﾌﾟﾘﾝﾄ　・塗装) 表面性能　(　　)ﾀｲﾌﾟ 接着程度　(・1類　・2類) 厚さ(mm)　(・　　) ・防虫処理　・難燃処理　・防炎処理
・普通合板G			表面の材種 ・生地、透明塗料塗り(ﾗﾜﾝ合板程度) ・不透明塗料塗り(しな合板程度) 板面の品質　(　　) 接着程度　(・1類　・2類) 厚さ(mm)　(・　　) ・防虫処理　・難燃処理　・防炎処理
・ﾒﾗﾐﾝ樹脂化粧板			JIS K 6903による　(※1.2　・　　)
・ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂化粧板			
・ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞG	MDF	MDF	・3　・7　・9　・12　・
・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ(素地)G	HB	HB	・未研磨板(・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ　・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞ) ・研磨板(・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ　・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞ)
・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ(化粧)G			・内装用　・外装用 ・2.5　・3.5　・5　・7
・ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞG	IB	IB	A級(・天井仕上　・内装仕上　・　　) ・9　・12　・15　・18
・単板張りﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞG			・未研磨板　・研磨板 ・10　・12　・15　・18
・化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞG			・単板ｵｰﾊﾞｰﾚｲ　・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｵｰﾊﾞｰﾚｲ　・塗装 ・10(難燃)　・12(難燃)　・

遮音ｼｰﾙ材　・適用する(・ｼｰﾘﾝｸﾞ材　・ｼﾞｮｲﾝﾄｺﾝﾊﾟｳﾝﾄﾞ)　(6.13.2)

合板類、繊維板及びﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞのﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　(6.13.2)

※規制対象外　・第三種

合板類の張付け　・A種　※B種　(6.13.3)

石膏ﾎﾞｰﾄﾞの目地工法等　※仕上表による　・　(6.13.3)

24壁紙張り

ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　※規制対象外　・第三種　(6.14.2)

施工箇所	壁紙の種類					防火種別	備考
	紙	繊維	ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ	無機質	その他		
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃	

下地調整　せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面　・RA種　※RB種　・RC種　(6.14.3)

ｺﾝｸﾘｰﾄ・ALC面　・RA種　※RB種　・RC種

ﾓﾙﾀﾙ・ﾌﾟﾗｽﾀｰ面　・RA種　※RB種　・RC種

25モルタル塗り

吸水調整材は、改修工事標準仕様書表4.2.2による　(6.15.3、6)

既製目地材　※適用する　・適用しない

既製目地材形状　※図示

床目地　・設ける(工法　※押し目地　・　　)　・設けない

・防水剤　(6.15.6)

(品質・性能・試験方法)建築材料等品質性能表による

26タイル

伸縮調整目地の位置　(6.16.2～4)

床ﾀｲﾙ(※縦、横とも4m以内ごと　・図示　・　　)

床ﾀｲﾙ以外(・図示　・　　)

・ｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙによる陶磁器質ﾀｲﾙ張り

ﾀｲﾙの形状、寸法等

主な用途による区分 施工箇所	形状 寸法 (mm)	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	再生材の適用G	耐凍害 有	無	備考
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

試験張り　・行う　・行わない

見本焼き　・行う　・行わない

既製調合ﾓﾙﾀﾙ

ﾓﾙﾀﾙ下地としたﾀｲﾙ工事に使用する張付け用ﾓﾙﾀﾙとして、ｾﾒﾝﾄ、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。

(品質・性能・試験方法)建築材料等品質性能表による

既製調合目地材

(品質・性能・試験方法)建築材料等品質性能表による

・接着剤による陶磁器質ﾀｲﾙ張り

ﾀｲﾙの形状、寸法等

主な用途による区分 施工箇所	形状 寸法 (mm)	吸水率による区分 Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	うわぐすり 施ゆう	無ゆう	役物 有	無	色 標準	特注	再生材の適用G	耐凍害 有	無	備考
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

試験張り　・行う　・行わない

見本焼き　・行う　・行わない

内装壁ﾀｲﾙ接着材張りに使用する有機質接着剤のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量

※規制対象外　・

27セルフレベリング材塗り

・せっこう系　塗厚(　　)mm　(6.17.2)(表6.17.1)

・ｾﾒﾝﾄ系　塗厚(　　)mm

7 塗装改修工事

1 材料

屋内で使用する塗料のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量　(7.1.3)

※規制対象外　・

・防火材料　※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする

・次の箇所を除き防火材料とする(箇所：　　)

2 下地調整

RB種の場合の既存塗膜の除去範囲　※塗替え面積の30%　・図示　・　(7.2.1)

錆止め塗料の除去　鉛含有分析　・行う（分析方法：　　）　・行わない

除去方法：鉛作業主任者を選任し、湿式により除去すること。

下地調整　(7.2.2～7)(表7.2.1～7)

下地面の種類	下地調整の種別 塗替え	新規	ひび割れ部の補修
木部	・RA種※RB種・RC種	・RA種　・RB種	
鉄鋼面	・RA種※RB種・RC種	RA種	
亜鉛めっき鋼面	・RA種※RB種・RC種	RA種	
亜鉛めっき鋼面(鋼製建具)	・RA種※RB種・RC種	RC種	
ﾓﾙﾀﾙ面、ﾌﾟﾗｽﾀｰ面	・RA種※RB種・RC種	・RA種　・RB種	・行う・行わない
ｺﾝｸﾘｰﾄ面(DP以外) ALCﾊﾟﾈﾙ面	・RA種※RB種・RC種	RA種	・行う・行わない
ｺﾝｸﾘｰﾄ面(DP) 押出成形ｾﾒﾝﾄ板面	・RA種・RB種・RC種	RA種	・行う・行わない
石こうﾎﾞｰﾄﾞ面、その他ﾎﾞｰﾄﾞ面	・RA種※RB種・RC種	・RA種　・RB種	

3 錆止め塗料塗り

錆止め塗料塗りの種別　(7.3.2～3)(表7.3.1～4)

		塗装面	塗料	工程
鉄鋼面	屋外又は 屋内(EP-G以外)	塗替え	※A種	※C種　・
		新規：見え掛り部分	※A種	※A種　・
		新規：見え隠れ部分	※A種	※B種　・
	屋内(EP-G)	塗替え	※B種	※C種　・
		新規：見え掛り部分	※B種	※A種　・
		新規：見え隠れ部分	※B種	※B種　・
亜鉛めっき面	屋外又は 屋内(EP-G以外)	塗替え	※A種　・B種	※C種　・
		新規鉄鋼面	※A種　・B種	※A種　・
	屋内(EP-G)	塗替え	※C種	※C種　・
		新規鉄鋼面	※C種	※A種　・

4 塗装

(7.4.2～7.15.2)(表7.4.1～7.15.1)

塗装の種類	塗装面	工程 塗替え	新規
・合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗り(SOP) 塗料の種別 ※1種　・2種	木部(外部)	※B種　・	※A種　・
	木部(内部)	※B種　・	※B種　・
	鉄鋼面	※B種　・	※B種　・
	亜鉛めっき鋼面	※B種　・	※B種　・
	鋼製建具	※A種　・	※B種　・
・ｸﾘｱﾗｯｶｰ塗り(CL)		・A種　※B種	・A種　※B種
・ﾌｯ素酸樹脂ｴﾅﾒﾙ塗り(FE)		—	—
・ｱｸﾘﾙ樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)		※B種　・A種	※B種　・A種
・耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面 上塗り等級 ・1級　・2級　・3級	・A種 ・B種 ・C種	※A種
	亜鉛めっき鋼面 上塗り等級 ・1級　・2級　・3級	・A種 ・B種 ・C種	※A種
	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 押出成形ｾﾒﾝﾄ板面	・A-1種　・A-2種 ・B-1種　・B-2種 ・C-1種　・C-2種	・A-1種　・A-2種 ・B-1種　・B-2種 ・C-1種　・C-2種
・つや有り合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP-G)	屋内木部	※B種　・	※A種　・
	屋内鉄鋼面	※B種　・	・A種　※B種
	屋内亜鉛めっき鋼面	※B種　・	・A種　※B種
	ｺﾝｸﾘｰﾄ面等	※B種　・	・A種　※B種
⊙合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP)		※B種　・	・A種　※B種
・合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝ模様塗料塗り(EP-T)		※B種　・	・A種　※B種
・ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜﾆｽ塗り(UC)		※B種　・A種	・A種　※B種
・ﾗｯｶｰｴﾅﾒﾙ塗り(LE)		※B種　・A種	・A種　※B種
・ｵｲﾙｽﾃｲﾝ塗り(OS)			
・木材保護塗料塗り(WP)		※B種　・A種	・A種　※B種

つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(ｺﾝｸﾘｰﾄ面、ﾓﾙﾀﾙ面、ﾌﾟﾗｽﾀｰ面、せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面、せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面、その他ﾎﾞｰﾄﾞ面）の塗替えの場合のしみ止め

※改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしみ止めｼｰﾗとする

・

合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗りの塗替えの場合のしみ止め

※改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしみ止めｼｰﾗとする

・屋上、屋根面の金属面に塗装する場合の塗料はJIS K 5675に適合する資材とする。種別、工程及び塗付量は図示による。